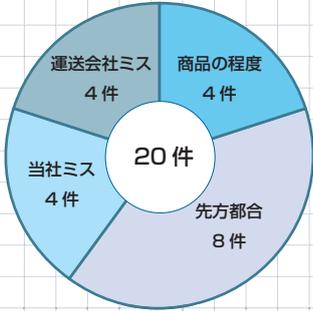


# リポートニュース

令和4年2月号 NO.237

リノベートパーツを購入されている顧客分析では、新規のお客様はネットからの購入が一般的で、電話でフロントに在庫問合せをする顧客数を上回っています。一方フロントが受ける新規顧客の中で増加しているのが外国人バイヤーです。ただどしどし日本語でフロントを悩ませることもあります。顧客数は確実に伸びています。毎年海外に輸出される中古車の数は120万台を超えています。こうした車両の事故修理に中古部品が大いに利用されていることは明白です。ネット上の部品購入がどうも苦手だ!とお考えのお客様にはフロントが丁寧にお手伝いいたします。お電話お待ちしております。

## 1月のクレーム 集計報告



## 自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳	
バンパー	4件	4 / 1,055	0.38%	へこみ・えくれあり、サフェ クレータ一単穴状態、ライン上くぼみあり、直りきっていないところにサフェ(合わない) 各1件
フード	0件	0 / 212	0.0%	
フェンダー	0件	0 / 593	0.0%	
ドア・Rゲート	0件	0 / 166	0.0%	
ライト類	0件	0 / 760	0.0%	
<b>計</b>	<b>4件</b>	<b>4 / 2,786</b>	<b>0.14%</b>	

## 豆知識 ダイハツ タフト LA900S、LA910S グレードによるヘッドライトの相違点

グレード	オートレベリング	リフレクターのタイプ
X	オートレベリング機能無し	リフレクター上下がブラックのタイプ
G、Gターボ	オートレベリング付き	リフレクター上下にメッキが入るタイプ



X: レベリング無し



G、Gターボ: レベリング付

## 豆知識 カローラ、カローラツーリング E210系 グレードによるロアグリルの相違点

グレード	塗装
STD系	無塗装 + グレーメタリックの塗装枠
W × B系	メッキ枠 + ブラック塗装



STD系



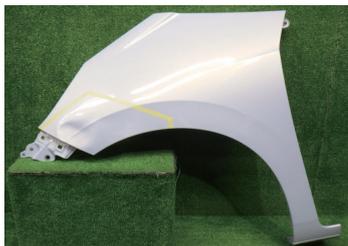
W×B系

## 豆知識 ホンダフィット GR系 R2.2~ グレードによるフェンダーの相違点

グレード	オーバーフェンダー
クロスター	取付け穴 有り
その他 (ベーシック、ホーム、ネス、リュクス)	取付け穴 無し



GR: クロスター



GR: STD系

## 交換済みの高年式外装パーツ 買取します!

事故整備の売上高は、この10年間のディーラー系の減少率(13.7%減)は、専業(12.6%減)、兼業(6.9%減)を上回っています。その要因としては、ディーラー系は年式の高い車両の入庫比率が高いため、自動ブレーキをはじめとする先進安全技術の普及による影響が真っ先に顕著化していることが考えられます。全国的な事故整備の減少は、リノベートパーツのコア回収量にも影響がはじめています。軽微な交換済みパーツの発生が多いBS様がありましたら是非有効利用の方法をお考え下さい。ご連絡お待ちしております。

## 白ナンバー車の飲酒検知器検査 来年10月から義務化

警視庁は、千葉県八街市で昨年6月、飲酒運転の白ナンバートラックが児童5人を死傷させた事故を受け、自社製品の配送などで使用する「白ナンバー」の車を一定の台数以上使う事業者に対し、アルコール検知器による酒気帯びの確認を義務づけることになりました。施行は来年10月1日で、対象事業者は検知器を備える必要と記録の1年間保存が求められます。・飲んだら乗るな! 乗るなら飲むな! 聞き古された標語を思い出します。

## 人類の英知をかけて地球を守ろう! 環境新聞から抜粋

脳が過去を記憶するのは、未来予測のためとする研究者がいる。あの沼に危険な動物がいた、この実で腹痛になった、暗雲の下で落雷をみた。そんな経験を情報として蓄え、似た場面に遭ったとき危機を想起しリスクを回避する。この機能が自然淘汰で進化し、記憶する力が培われていった。未来予想につなげるための情報の蓄積能力を進化させた人間は、危険な動物に襲われるというほんの数分先の出来事にとどまらず、数十年後の地球規模の未来まで見通す力を持つようになった。人類に与えられた生き残るための戦略なのだろう。役立てないのは、もったいない。

## どんな仕組みで地球は温暖化するの?

太陽から届く光のエネルギーの約7割は、大気と地球表面に吸収されて熱に変わります。その熱は地球表面から反射するように宇宙に飛び出してゆき、その一部が大気中の温室効果ガス(CO<sub>2</sub>、メタン、一酸化二窒素、フロンガス)に吸収されます。そのため地球表面は適度な温度に保たれますが、人間活動により温室効果ガスが増加しているため、これまでのバランスを超えて、より多くの熱が吸収されてしまい、その結果地球表面の温度が上昇してしまいます。多くの国がカーボンニュートラル(CO<sub>2</sub>の排出量と森の植物などが吸い込んでくれる量が同じになること)を表明しているのは、そうした背景があるからです。

